平成２８年度
寒川町国民健康保険運営協議会（第１回）会議次第

日時：平成２８年５月２６日（木）
午後１時００分から
場所：議会第１・第２会議室(3F)

１．開会

２．委嘱状の交付

３．議題

（１）平成２８年度国民健康保険料率（案）について

４．その他

５．閉会

資料1

平成28年度

国民健康保険料率（案）

被　保　険　者　数　・　世　帯　数

			平成28年度 本算定時	平成27年度 本算定時	増減
医療分 後期高齢者支援金分	被保険者数	一般	12,581人	13,087人	506人▼
		退職	425人	668人	243人▼
		全体	13,006人	13,755人	749人▼
	世帯数	一般	7,409世帯	7,563世帯	154世帯▼
		退職	199世帯	304世帯	105世帯▼
		全体	7,608世帯	7,867世帯	259世帯▼
介護分	被保険者数	一般	3,650人	3,813人	163人▼
		退職	396人	619人	223人▼
		全体	4,046人	4,432人	386人▼
	世帯数	一般	3,023世帯	3,148世帯	125世帯▼
		退職	271世帯	408世帯	137世帯▼
		全体	3,294世帯	3,556世帯	262世帯▼

平成28年度料率(案)

医療分

	所得割率	均等割額	平等割額
28年度(案)	6.89%	27,300円	27,400円

後期高齢者支援金分

	所得割率	均等割額	平等割額
28年度(案)	2.60%	10,200円	10,200円

介護分

	所得割率	均等割額	平等割額
28年度(案)	2.30%	12,000円	8,400円

(参考) 27年度料率

	所得割率	均等割額	平等割額
医療分	6.40%	25,900円	26,400円
支援分	2.66%	10,300円	10,600円
介護分	2.40%	12,000円	8,500円

年　度　別　比　較

医療分

年　度	被保険者数（人）	世帯数（世帯）	保険料調定見込額（円）（一般＋退職）	１　人　当　り		１　世　帯　当　り	
				保険料（円）	前年比（％）	保険料（円）	前年比（％）
28年度	13,006	7,608	1,009,292,831	77,602	105.99	132,662	103.63
27年度	13,755	7,867	1,007,058,859	73,214	102.83	128,011	100.70
26年度	14,279	7,998	1,016,694,264	71,202	106.88	127,119	105.30

後期高齢者支援金分

年　度	被保険者数（人）	世帯数（世帯）	保険料調定見込額（円）（一般＋退職）	１　人　当　り		１　世　帯　当　り	
				保険料（円）	前年比（％）	保険料（円）	前年比（％）
28年度	13,006	7,608	376,666,003	28,961	99.04	49,509	96.83
27年度	13,755	7,867	402,231,871	29,243	99.75	51,129	97.69
26年度	14,279	7,998	418,586,682	29,315	95.24	52,336	93.83

介護分

年　度	被保険者数（人）	世帯数（世帯）	保険料調定見込額（円）（一般＋退職）	１　人　当　り		１　世　帯　当　り	
				保険料（円）	前年比（％）	保険料（円）	前年比（％）
28年度	4,046	3,294	137,807,181	34,060	98.84	41,836	97.41
27年度	4,432	3,556	152,728,946	34,461	93.48	42,950	92.61
26年度	4,714	3,747	173,775,580	36,864	101.16	46,377	100.54

年　度　別　比　較

医療分＋後期高齢者支援金分

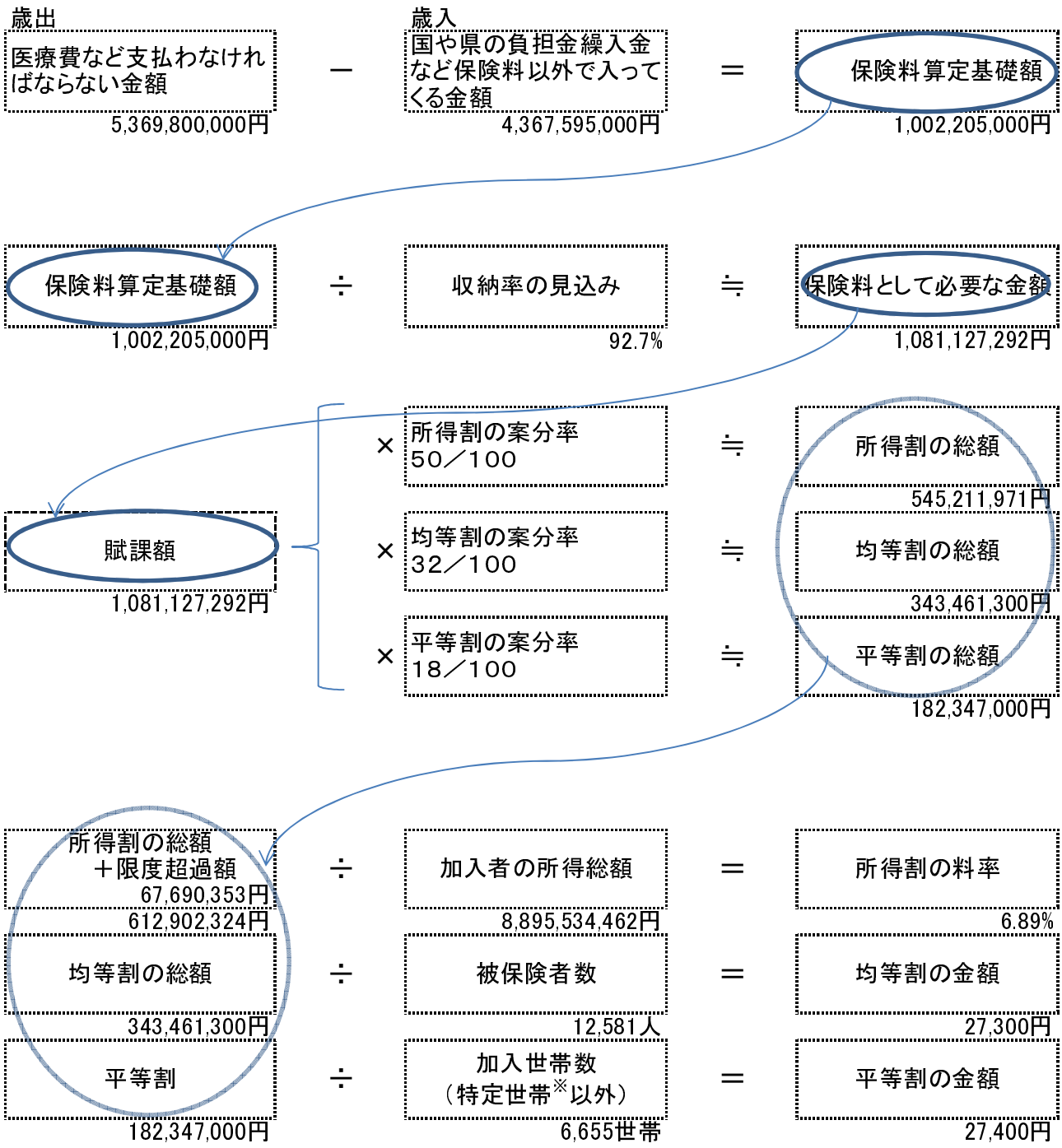
年　度	被保険者数（人）	世帯数（世帯）	保険料調定見込額（円）（一般＋退職）	１　人　当　り		１　世　帯　当　り	
				保険料（円）	前年比（％）	保険料（円）	前年比（％）
28年度	13,006	7,608	1,385,958,834	106,563	104.01	182,171	101.69
27年度	13,755	7,867	1,409,290,730	102,457	101.93	179,140	99.82
26年度	14,279	7,998	1,435,280,946	100,517	103.20	179,455	101.68

医療分＋後期高齢者支援金分＋介護納付金分

年　度	被保険者数（人）	世帯数（世帯）	保険料調定見込額（円）（一般＋退職）	１　人　当　り		１　世　帯　当　り	
				保険料（円）	前年比（％）	保険料（円）	前年比（％）
28年度	13,006	7,608	1,523,766,015	140,623	102.71	224,007	100.86
27年度	13,755	7,867	1,562,019,676	136,918	99.66	222,090	98.34
26年度	14,279	7,998	1,609,056,526	137,381	102.64	225,832	101.44

資料2

料率の決め方の基本的な仕組み（医療分）



※特定世帯
　同一世帯に属する国民健康保険の加入者が、後期高齢者医療制度に該当して移行したために、国民健康保険の加入者が１人になってしまった世帯

資料3

歳入・歳出の見込み内訳

（医療分）

歳入	国庫支出金			688,746,000円
	県支出金			240,940,000円
	交付金			2,910,225,000円
	一般会計繰入金	出産育児一時金		20,440,000円
		財政安定化支援		12,595,000円
		その他（未納相当分）		104,285,000円
		その他（地単分減額分）	小児	2,944,000円
			ひとり親	1,760,000円
			障害者	26,313,000円
	基金繰入金			150,000,000円
	その他歳入			209,347,000円
	計			4,367,595,000円

歳出	保険給付費	3,913,353,000円
	共同事業拠出金	1,398,713,000円
	保健事業費	42,864,000円
	その他歳出	14,870,000円
	計	5,369,800,000円

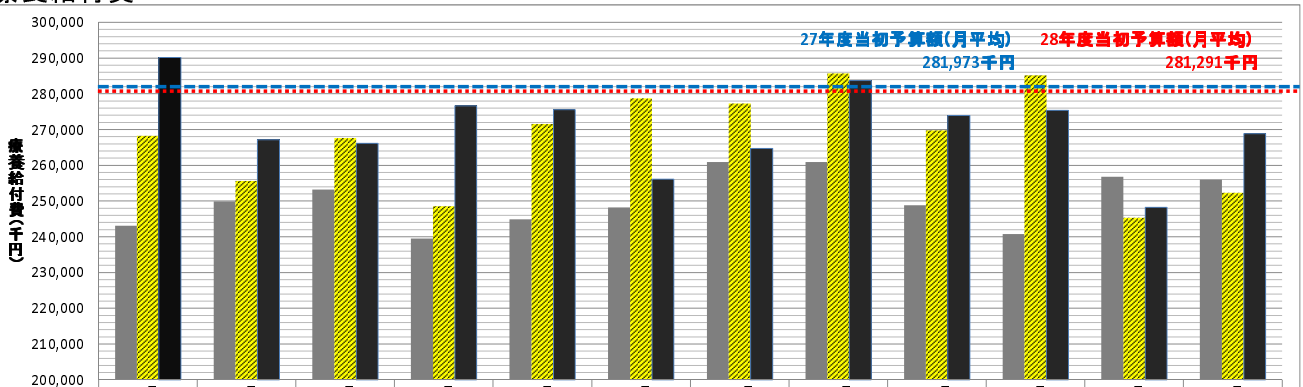
歳出計－歳入計	1,002,205,000円

資料4

医療費の動向（一般被保険者分）

27年度当初予算額(月平均)　28年度当初予算額(月平均)

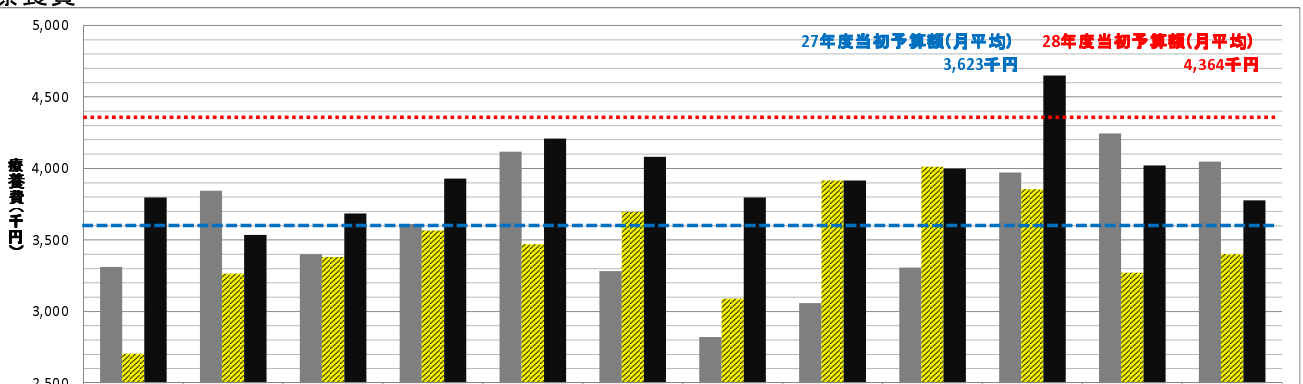
療養給付費



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
25年度	243,129	249,918	253,175	239,520	244,852	248,202	260,934	260,937	248,845	240,791	256,770	255,970
26年度	268,325	255,739	267,672	248,649	271,612	278,857	277,388	285,804	269,833	285,231	245,451	252,374
27年度	290,175	267,142	266,109	276,670	275,550	256,077	264,743	283,702	273,944	275,392	248,217	268,819

	25年度	26年度	27年度
合計	3,003,045	3,206,936	3,246,539
前年比		106.79%	101.23%

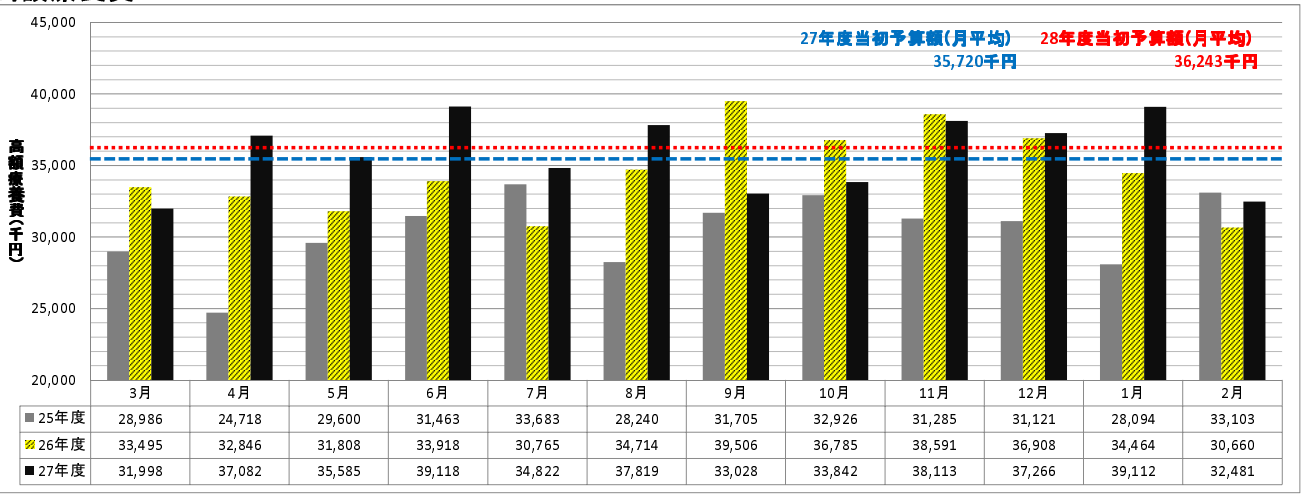
療養費



	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
25年度	3,312	3,843	3,402	3,612	4,118	3,281	2,821	3,060	3,306	3,972	4,244	4,048
26年度	2,705	3,264	3,382	3,567	3,471	3,697	3,091	3,915	4,012	3,854	3,272	3,400
27年度	3,796	3,536	3,685	3,930	4,208	4,082	3,797	3,916	3,998	4,649	4,020	3,777

	25年度	26年度	27年度
合計	43,019	41,630	47,394
前年比		96.77%	113.85%

高額療養費



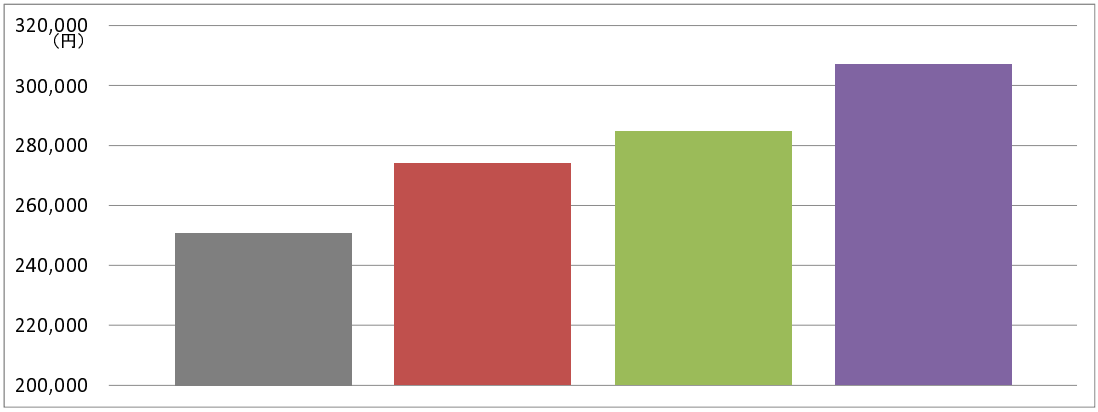
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
25年度	28,986	24,718	29,600	31,463	33,683	28,240	31,705	32,926	31,285	31,121	28,094	33,103
26年度	33,495	32,846	31,808	33,918	30,765	34,714	39,506	36,785	38,591	36,908	34,464	30,660
27年度	31,998	37,082	35,585	39,118	34,822	37,819	33,028	33,842	38,113	37,266	39,112	32,481

	25年度	26年度	27年度
合計	364,923	414,461	430,266
前年比		113.58%	103.81%

資料5

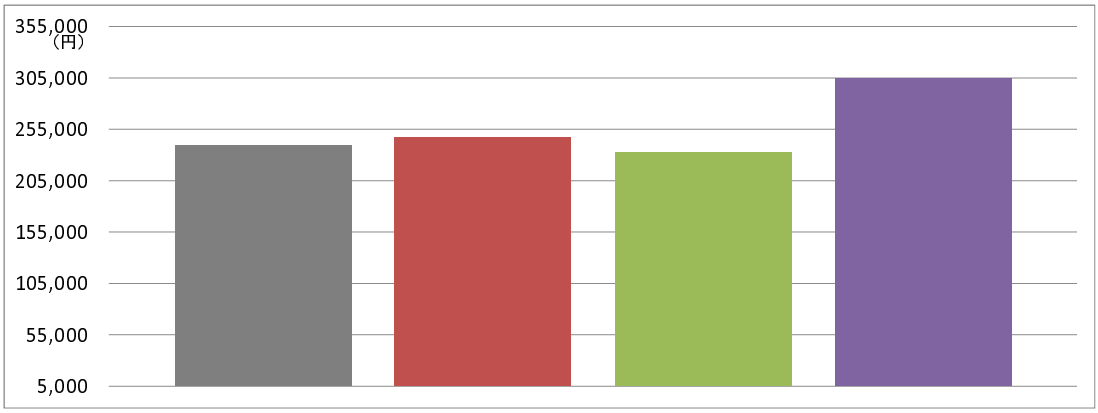
１人当たりの医療費の動向（療養給付費・療養費・高額療養費）

一般被保険者分



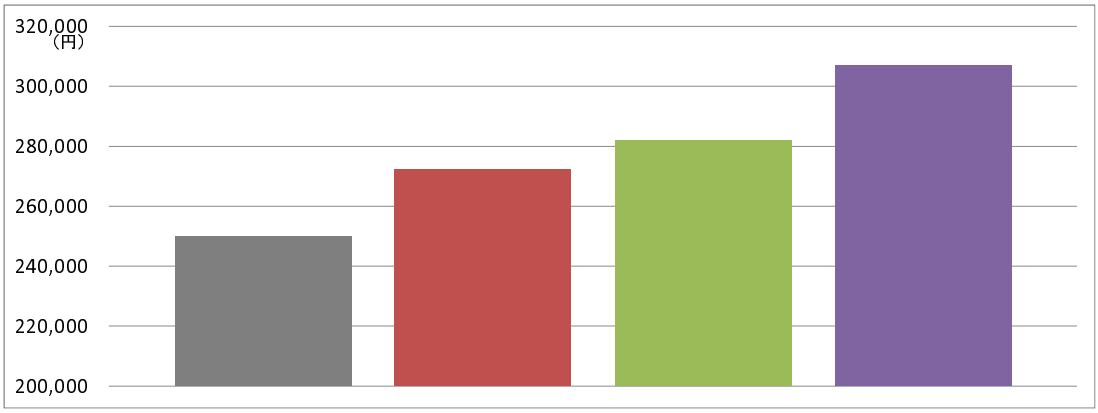
	25年度	26年度	27年度	28年度（当初予算）
１人当たり医療費	250,845円	274,076円	284,572円	307,033円
前年度比		109.3%	103.8%	107.9%

退職被保険者分



	25年度	26年度	27年度	28年度（当初予算）
１人当たり医療費	239,291円	247,188円	232,307円	304,616円
前年度比		103.3%	94.0%	131.1%

合　計



	25年度	26年度	27年度	28年度（当初予算）
１人当たり医療費	250,011円	272,355円	282,034円	306,954円
前年度比		108.9%	103.6%	108.8%

国　民　健　康　保　険　料　試　算

平成27年度

ケース1:4人世帯(夫婦、子2人)　妻、子2人は扶養

給与収入	3,600,000円
給与所得	2,340,000円
世帯人数	4人
(介護該当)	2人

医療分	258,640円
支援金分	105,260円
介護分	80,740円
合計	444,640円

ケース2:2人世帯(夫婦)　2割軽減該当

給与収入	2,090,000円
給与所得	1,283,000円
世帯人数	2人
(介護該当)	1人

医療分	123,550円
支援金分	50,300円
介護分	39,270円
合計	213,120円

ケース3:2人世帯(夫婦)　5割軽減該当

給与収入	1,500,000円
給与所得	850,000円
世帯人数	2人
(介護該当)	1人

医療分	72,380円
支援金分	29,430円
介護分	22,730円
合計	124,540円

ケース4:1人世帯　7割軽減該当

給与収入	970,000円
給与所得	320,000円
世帯人数	1人
(介護該当)	1人

医療分	15,690円
支援金分	6,270円
介護分	6,150円
合計	28,110円

平成28年度

ケース1:4人世帯(夫婦、子2人)　妻、子2人は扶養

給与収入	3,600,000円
給与所得	2,340,000円
世帯人数	4人
(介護該当)	2人

医療分	275,080円	
支援金分	103,260円	
介護分	78,630円	前年比
合計	456,970円	12,330円

ケース2:2人世帯(夫婦)　2割軽減該当

給与収入	2,090,000円
給与所得	1,283,000円
世帯人数	2人
(介護該当)	1人

医療分	131,260円	
支援金分	49,250円	
介護分	38,230円	前年比
合計	218,740円	5,620円

ケース3:2人世帯(夫婦)　5割軽減該当

給与収入	1,500,000円
給与所得	850,000円
世帯人数	2人
(介護該当)	1人

医療分	76,820円	
支援金分	28,820円	
介護分	22,160円	前年比
合計	127,800円	3,260円

ケース4:1人世帯　7割軽減該当

給与収入	970,000円
給与所得	320,000円
世帯人数	1人
(介護該当)	1人

医療分	16,410円	
支援金分	6,120円	
介護分	6,120円	前年比
合計	28,650円	540円

かながわ保健指導モデル事業実施報告

◆事業の概要

１．目　　的　　健康寿命の延伸と医療、介護の適正化
２．目　　標　　個人の生活習慣改善により検査数値の安定を目指し、生活習慣病の発症と重症化を予防する
３．実施期間　　平成２５年度～２７年度
４．実施主体　　寒川町　神奈川県
５．対　　象　　特定健康診査受診者

◆実施状況

１．参加者の状況

① 生活習慣病研究室

【２５年度生】

要　件 対象人数	要件：既に生活習慣病を発症しており、重症化のリスクがある。 人数：３０３人
実施期間	初回保健指導（家庭訪問）：平成２５年７月～８月 継続保健指導（グループ支援）：平成２５年９月～平成２７年１２月
参加者数	実人数　４５人　　終了人数　２１　人　　終了率（46.6%）

【２６年度生】

要　件 対象人数	要件：上記同様。 人数：２２６人
実施期間	初回保健指導（家庭訪問、通知）：平成２６年１０月～１１月 継続保健指導（グループ支援）：平成２６年１１月～平成２７年１２月
参加者の状況	実人数　２８人　　終了人数　１７　人　　終了率（60.7%）

② 糖尿病研究室

要　件 対象人数	要件：平成 25 年度特定健診結果において、高血糖である。 人数：１９０人
実施期間	初回保健指導（家庭訪問、通知）：平成２６年６月～９月 継続保健指導（グループ支援）：平成２６年７月～平成２７年１２月
参加者の状況	実人数　７２　人　　終了人数　４２　人　　終了率（58.3%）

２．内 容

① 生活習慣病研究室

回	内　　容	回	内　　容
1	メタボのプロセスを見る	9	生活習慣改善が継続する仕組み
2	食の実態を見る ～量とバランス～	１０	健診結果と食生活の関係
3	食の実態を見る ～あぶら～	１１	卒業できるか否か
4	食の実態を見る ～塩分～	１２	来月の血液検査結果を予測
5	健診結果の推移をみる	１３	検査結果から食習慣改善を評価
6	重症化予防の目標を決める	１４	
7	食べ物と検査値の関係	１５	重症化を防ぐとは
8	健康診査の結果を予測する	１６	

② 糖尿病研究室

回	内　　容	回	内　　容
1	糖尿病のプロセスを見る	7	重症化リスクをみる
2	血糖値と内臓脂肪	8	膵臓
3	食の実態を見る ～量とバランス～	9	血糖値はいつ上がっているか
4	食の実態を見る ～あぶら～	１０	来月の血液検査結果を予測
5	検査値を見る、変える	１１	健診結果を予測する
6		１２	食習慣と検査結果
		１３	卒業できるか否か

◆実施方法

・初回保健指導　保健師による家庭訪問または通知

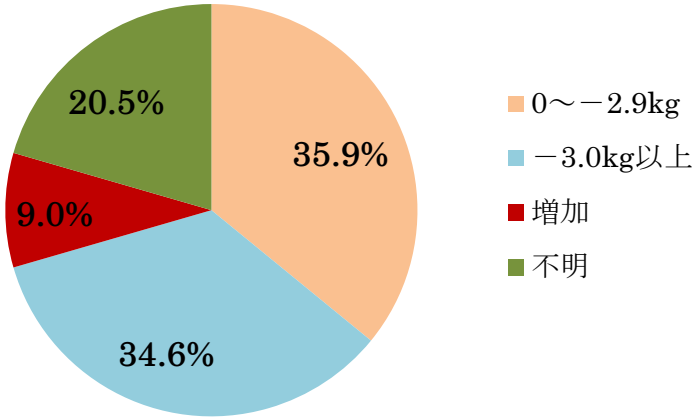
・継続保健指導　講座の実施

・健康状態の現状把握や将来予測、重症化予防の具体的な対策について講義とグループ討議による意見交換

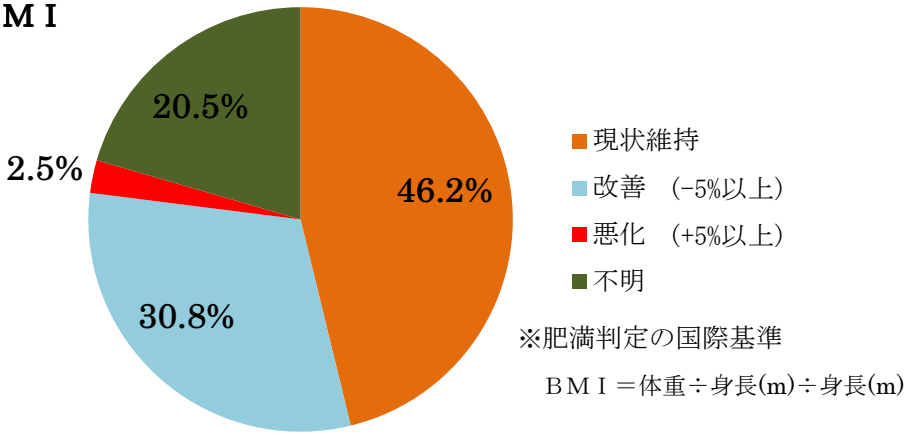
◆実施結果

１．生活習慣病及び糖尿病研究室終了者の内臓脂肪の変化

①体 重



②ＢＭＩ

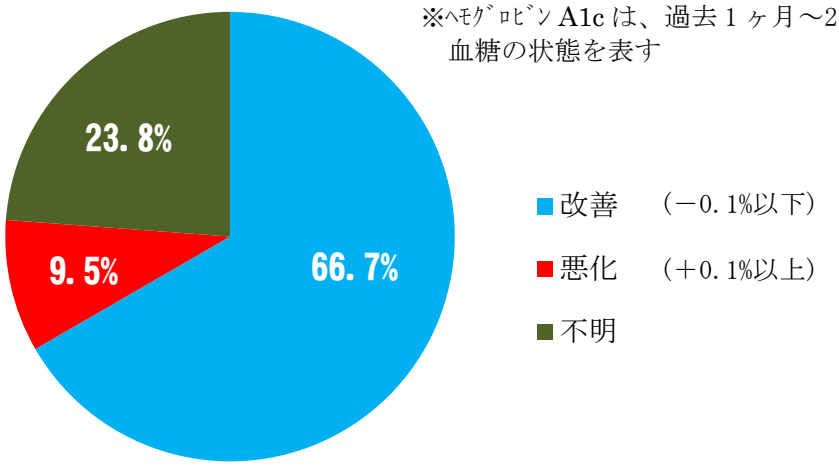


※肥満判定の国際基準

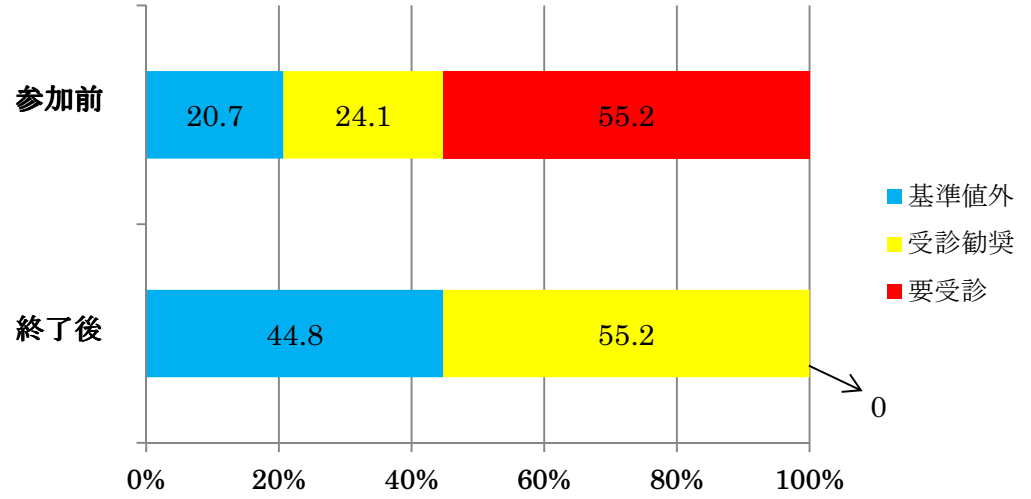
ＢＭＩ＝体重÷身長(m)÷身長(m)

２．糖尿病研究室終了者のヘモグロビン A1c の変化

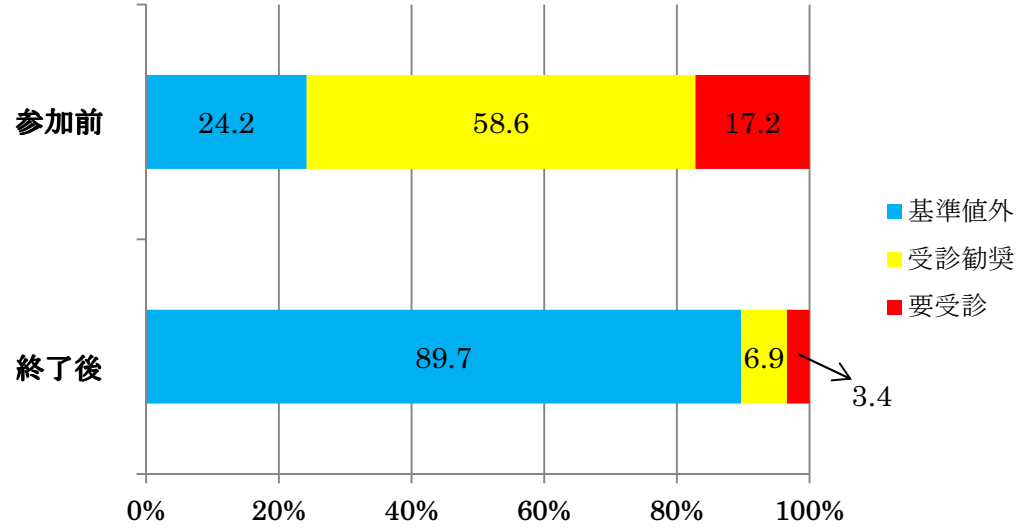
※ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ A1c は、過去１ヶ月～2 ヶ月の血糖の状態を表す



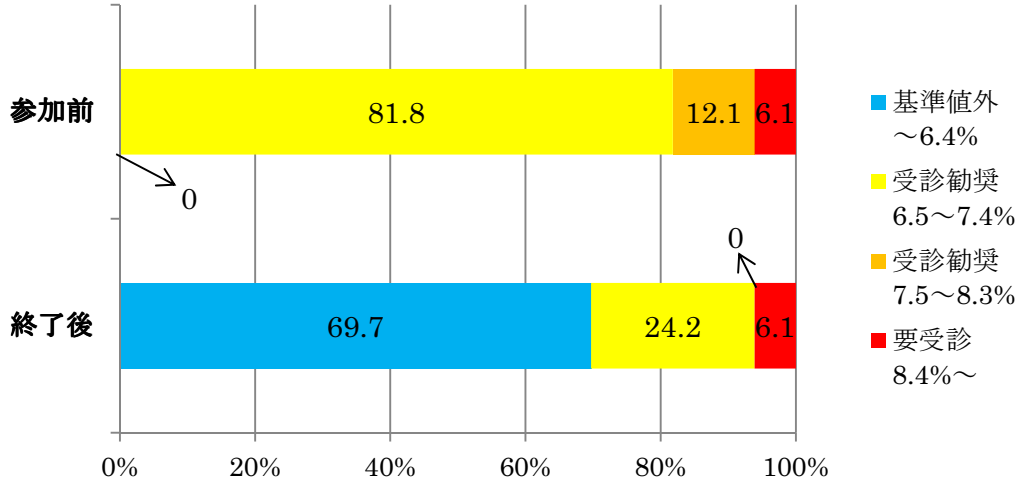
３．収縮期血圧 （ 基準値外：～139 受診勧奨：140~159 要受診 160～）



４．拡張期血圧 （ 基準値外：～89 受診勧奨：90~99 要受診 100～）

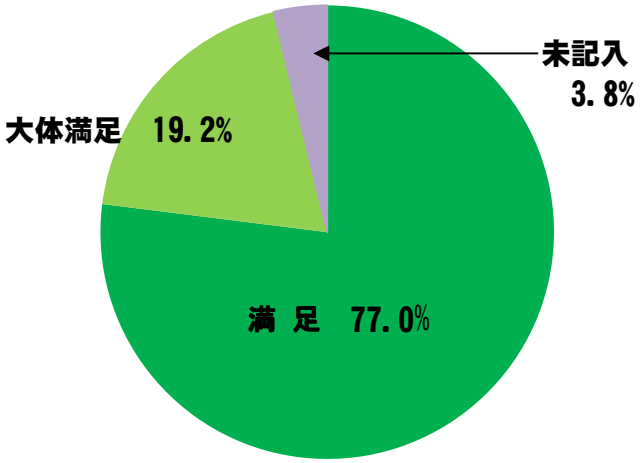


５．ヘモグロビンＡ１ｃ



◆参加者アンケート【 配布９８　 回収７８　 回収率８１．３％ 】

・満 足 度

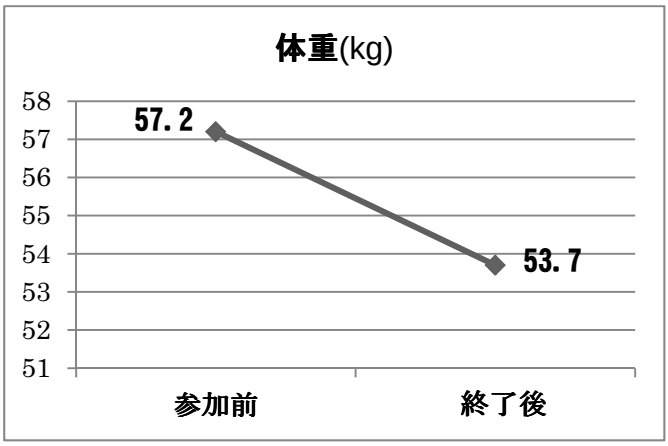
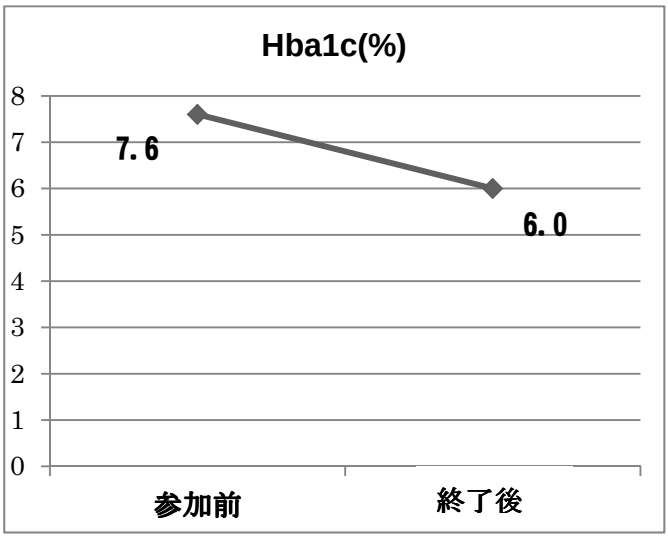
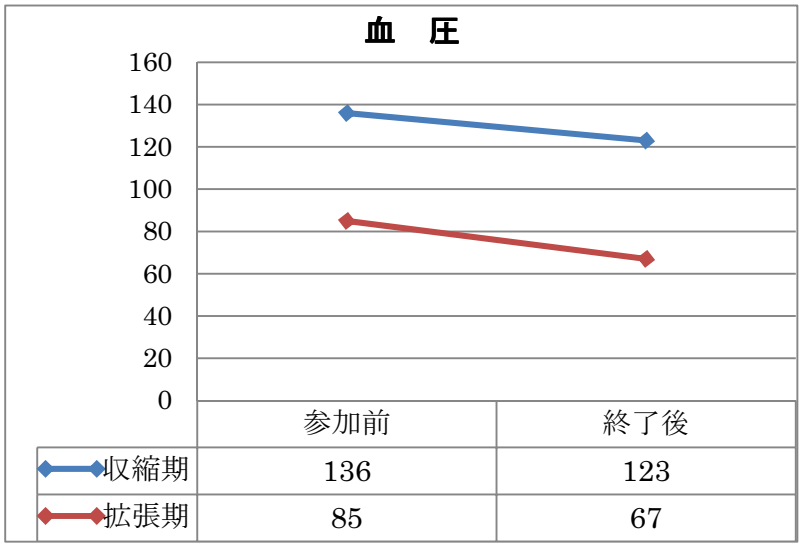


・「やや不満」「不満」の割合はゼロだった。
・「良かった」「大体良かった」を合わせると 96.1%であった。

・主な意見

視　点	内　　容
検査結果の理解	・健康には自信があったので血圧と尿酸値くらいしか気にしていなかった。しかし、検査値から自分の実態を知ったことで他の項目にも関心が出た。体重、血圧を毎日測定し、自分の身体のモニタリングができるようになった。 ・自分の生活習慣を冷静に分析でき結果、自分がするべきことがわかった。 ・講座に参加して、どれだけ自分の身体に無関心でいたのかを気づいた。反省し、気持ちを新たにすることができた。
生活の見直し、生活習慣改善の実行	・体重測定、血圧測定を毎日実行した。これにより、自分の体調管理ができるようになった。毎日測定の意義も認識した。 ・参加者同士の情報交換は、自分のレベルの確認と、その先の動機づけになっている。 ・食事の面でも適量な運動量でも　日常の積み重ねで　結果が少しずつでも良くなった。最高です。
健康への意識	・講座に参加する前から生活習慣病に対しての意識はあったし、気をつけていたつもりでしたが、この講座によって更に意識が高くなった。 ・生活習慣を改善するきっかけになった事が本当に良かった。「薬を飲んでいるから大丈夫」と食べる事を気にしていなかったことを見直すきっかけになりました。

✤事 例 紹 介

・中瀬在住　６６歳男性　糖尿病研究室参加者
・５０歳のときに糖尿病と診断。痛くも痒くもなかったので大して気にしてはいなかった。通院、内服をしているので大丈夫だと思っていた。

・保健師に訪問され、そんなに悪いのかと思った。
・講座に参加し、自分の食生活が分かった。
・毎日体重測定と記録を実践し、間食をやめ、麺類の汁を残す等取り組んだ。
・他の参加者と話すことで、自分の生活を振り返ることができた。
・その結果、検査数値が改善した。